

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	15186
課題名	SGLT2 阻害薬服用尿が尿試験紙に与える影響の検討
研究期間	西暦 2016年 3月 7日 ～ 2017年 3月 31日
利用する情報、検体	<p>■診療情報（詳細：検査データ・病名・処方歴など）</p> <p><input type="checkbox"/>手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ）</p> <p><input type="checkbox"/>血液</p> <p>■その他（尿）</p> <p>※以下の期間に収集した情報、検体が対象となります。</p> <p>西暦 2016年 3月 7日 ～ 2017年 3月 31日</p>
研究の意義、目的	2014年より糖尿病の治療薬である SGLT2 阻害薬が発売となり、その薬の作用機序により、服用者の尿より多量の糖が排泄されることになりました。服用者が尿試験紙を用いた尿検査を行う場合、これらの排泄された多量の糖が試験紙の化学反応に影響する可能性があるため、その有無を確認する研究です。
研究の方法	尿試験紙検査は、検査結果を+や-を用いて判定する定性検査と呼ばれており、試験紙の色調を確認して 1+、2+といったような判定をしますが、同時に尿検査には定量検査があり、実際にその成分がどれくらいあるかの量を測定する検査です。二次利用の同意が得られている患者尿の検査結果を使用し、この2つの検査方法に差が生じているかを検討します。
その他	本研究は、企業等との研究ではないため、問題となる利益相反関係はありません。
個人情報について	利用する情報、検体からは、お名前や住所など、個人が特定できる情報は削除して取り扱いますので、個人情報が外部に漏えいすることはありません。研究成果発表（学会発表、学術論文への投稿）の際にも、個人が特定できる情報は利用しません。
問い合わせ等の窓口	所属：臨床検査・輸血部 氏名：友田 豊 電話番号：0166-69-3351